DIAMOND BUSINESS FORUM

想定1000件のリード提供！

2026年2月開催予定

エグゼクティブ ビジネス・サミット

製造業の未来

日本企業の宿題「ものづくりゲームチェンジ」を攻略せよ（仮）

2025年11月17日申込締め切り

2025年9月
ダイヤモンド社　メディア局

企画概要

DIAMOND BUSINESS FORUM

「ゲームチェンジ」が日常となった今だからこそ、日本の製造業には「絶好のチャンス」が到来している。

トランプ関税、AIの急速な進化、激変する地政学、そして待ったなしの環境問題とその規制強化……。ビジネスを取り巻く環境は、まさに「昨日までの勝ち筋が、今日は通用しない」、不確実性の時代に突入しました。

しかし、この混沌としたビジネス環境は、日本の製造業にとってむしろ「好機」です。

予測不能な変化の只中にあってこそ、長年にわたり現場で愚直に品質を磨き、高い技術力を積み重ねてきた日本の製造業の「底力」が活きるのではないでしょうか。過剰に最適化に走るのではなく、堅実な土台を持つからこそ、柔軟に、そして臨機応変に変化に対応できる。そのポテンシャルが、日本のものづくりに潜在しているはずです。

一方で、日本の製造業は着実にDXを進めてきましたが、グローバル企業を中心に循環経済型の事業モデルへと転換する中、これからも競争力を向上させるためにDXとの向き合い方を再検討するタイミングを迎えています。

本イベントでは、日本の製造業が持つ本来の強みを再確認するとともに、製造業に突きつけられた宿題である「ものづくりゲームチェンジ」をいかに攻略し未来を切り拓くべきか、さらには不確実性の高い時代に製造業が取り組むべきDXの本質と要諦について探っていきます。

DIAMOND BUSINESS FORUM

参加者が自社で抱えている課題イメージ

01 予測困難な市場変化によるサプライチェーンの維持困難（国際情勢問題、原材料高騰）

02 少子高齢化に起因する労働人口減少による人手、後継者不足の深刻化（2030年問題）

03 新興国の台頭による工業製品のコモディティ化、価格競争の激化

04 デジタル化の遅れによる経済損失、競争力、業務効率の低下（2025年の崖）

05 大量生産・消費から多品種・少量生産への事業転換（既存事業改革、新規事業創出）

06 顧客起点の価値創出によるビジネスモデルの根本的な変革

07 カーボンニュートラルへの対応の遅れによる海外企業との取引停止や競争力の低下

08 再生可能エネルギーへの転換の遅れやCO2排出量規制強化によるコスト増

09 社会課題起点の価値共創、事業成長・ポートフォリオ戦略の欠如

10 AI導入の障壁（投資費用の捻出、専門人材の不足、不十分なデータによる精度の低さ）

企画概要

日　　程：2026年2月中旬開催予定
主　　催：ダイヤモンド社メディア局
協　　賛：6社限定（ご登壇枠のご提供）
配信方法：事前収録による疑似ライブ配信
※視聴者ログの提供可

登録人数：1,000名想定
※当日の視聴数を保証するものではありません

受講料金：無料
参加対象：
役職…経営者、役員、部長などの意思決定層及び、次世代リーダーを中心に集客
部門…経営全般、経営企画、関連事業部門などを中心に集客

※ゴールド枠またはシルバー枠の協賛が最低3社以上で実施となります。

【協賛企業イメージ】

- 製造向けコンサルティング支援（経営戦略・事業変革、DX・AI導入、業務効率化、人材マネジメント、ほか）
- ITソリューション／ソフトウェア提供（ERP、PLM、EPM、CAE、IoT・AI・BIツール、セキュリティ、ほか）
- ファクトリーオートメーション／生産技術・設備提供（生産ラインの省人化を支援するメーカー）
- サプライチェーン／物流支援（原材料の調達から製品の配送までモノの流れを支える企業）
- GX／ESG支援サービス（GHG可視化、カーボンニュートラル、地政学・気候変動リスク、人権DD）
- 知財マネジメント／オープンイノベーション支援（知財戦略、IP管理、コンソーシアム・エコシステム）

プログラム案

※状況によりプログラムは変更となる可能性がございます。
※収録時間の都合により配信時間は前後する可能性がございます。

DIAMOND BUSINESS FORUM

10:00～10:05(5分)	開会
10:05～11:05(60分)	基調講演
11:05～11:35(30分)	ゴールド協賛枠①
11:35～12:05(30分)	シルバー協賛枠①
休憩	
13:00～13:50(50分)	特別セッション①
13:50～14:20(30分)	ゴールド協賛枠②
14:20～14:50(30分)	シルバー協賛枠②
14:50～15:40(50分)	特別セッション②
15:40～16:10(30分)	ゴールド協賛枠③
16:10～16:40(30分)	シルバー協賛枠③
16:40～16:45(5分)	閉会・アンケート

企画概要

展開イメージ

ごあいさつ

「人」をベースとした経営・戦略や組織、そしてイノベーションに関する情報をお届けする「ダイヤモンド・オンライン 経営・戦略デザインラボ」（https://diamond.jp/list/genre/management）。

特集「進化する組織」に連動した、理論と実践をかけ合わせたオンラインイベントシリーズの第3弾は、AGC会長の島村琢哉氏が登場いたします。4期連続減益という業績低迷期にCEOに就任後、本格的な組織改革に着手し、成長が期待される非米アジアの拠点を強化。同時に、新規事業の成長も維持することで、既存事業と新規事業の2つを同時に追求する「両利きの経営」の道筋をつけました。「両利きの経営」の提唱者のひとり、チャールズ・オライリー氏（スタンフォード大学経営大学院教授）らも評価し、ACCに資金5億、日本企業として初の「両利きの経営」の事例研究となり、話題となりました。そのような、AGCのグローバル経営におけるリーダー像や組織風土づくり、経営プラットフォームの構築などについて、島村会長に語っていただきます。

続く協賛講演では、企業のグローバル展開や、デジタルトランスフォーメーション、カルチャーチェンジを支援するソリューションを提供する企業のスペシャリストに、具体的なソリューションやツールの活用法について講演いただきます。

最後のパネルディスカッションでは、アサヒグループホールディングスでCHRO（最高人事責任者）を務める谷村圭造氏、真主堂でCFO（最高財務責任者）を務める楠田貴之氏、日清食品ホールディングスでCSO（最高戦略責任者）を務める横山之雄氏といった、消費財業界の大手企業3社から、HR、ファイナンス、戦略のエキスパートが登場。モデレーターに日置圭介氏（ボストン コンサルティンググループ パートナー&アソシエイト・ディレクター）を迎えて、パネルディスカッション「ワールドクラスの経営を実現する組織をいかにつくるか」をディスカッションします。

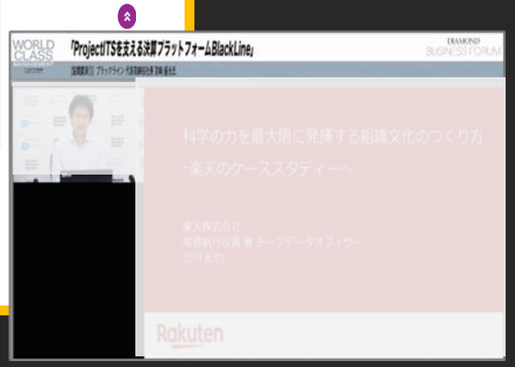
最初から最後まで、グローバル経営に課題を抱えるリーダー必見の内容となっていますので、ぜひご参加ください。

開催概要

名称	グローバル時代の組織と経営システム
主催	ダイヤモンド社 ビジネスメディア局
企画	ダイヤモンド社ファーディカルメディア編集部
協賛	ブラックライン、キリバ・ジャパン、Board Japan、Sansan
日時	2022年7月29日(金) 13：00-17：30（12：30から ログイン可能）
会場	オンラインイベント（視聴ライブ配信） ※ご自宅のPCやスマートフォンで受講可能
受講料	無料（事前登録制／抽選） ※当選者には受付から2週間以内にメールにて視聴用URLをご連絡いたします。
定員	定員250名 ※協賛企業の同業者様のご参加はお断りする場合がございますのであらかじめご了承願います。

お申込みは終了いたしました

お申込み締切：2022年7月22日（金）12:00まで



アーカイブ配信

配信先：当ウェビナー申込者
期間：アーカイブ配信開始～2週間
レポート：なし

※協賛セッション以外のパートの配信は行えない場合があります。
※視聴個別リード情報のご提供はございません。

※新規申込者の獲得はございません。
※配信日当日見逃した方や再度ご視聴されたい方への対応となります。

協賛料金

DIAMOND BUSINESS FORUM

ご講演枠によって料金設定が異なっております。
詳細はｐ５＜イベントプログラム＞をご参照ください。

※告知ページ内に全協賛社様のロゴ掲出がございます。

ゴールド協賛枠（１～３）	**4,500,000円（税別）**
シルバー協賛枠（１～３）	**4,200,000円（税別）**

□内容

・プレゼンテーションパート（30分）

・申込者リスト（プロファイル）情報提供：1000名想定

・視聴者ログデータ　※ローデータのご提供となります

・実施報告書

※セミナーのアンケートや申込者ユーザーの各種情報（業種、役職など）をご報告

ブロンズ協賛枠	**3,800,000円（税別）**

・申込者リスト提供のみ

※視聴者ログデータ、実施報告書、アンケート結果のご提供はありません

※協賛社ロゴ、プライバシーポリシーURLについてもお申込締め切り日までにご手配をお願いします

オプション概要

◇ダイヤモンド・オンラインにて貴社パートのセミナー事後レポート掲載

2,500,000円（グロス・税抜）　1万ＰＶ保証

◇Diamond WEEKLYもしくはDHBRにて貴社パートのセミナー事後レポート掲載

2,000,000円（グロス・税別）

※掲載号については追ってご相談とさせていただきます。

◇協賛セッションの収録動画ご提供

500,000円（ネット・税別）

<データお渡しに関して>

データ：MP4ファイル

注意事項：編集後の配信データお渡しとなります。（編集不可）

出典元表記をお願いしております。

「この動画は2026年2月〇日に開催されたDIAMONDビジネスフォーラムで配信されたものです。」

使用範囲：貴社オウンドメディア、イベントでの上映、プレゼンテーション資料内での再生に限ります。

他メディアでの掲載はお控え頂いております。

スケジュール

DIAMOND BUSINESS FORUM

＜申込締切＞
2025年11月17日（月）
※協賛講演枠が埋まり次第、終了となります。

＜ご登壇者プロフィールなどLP素材の提出締切＞
2026年1月6日（火）
※フォーマットをお送りしますのでご記入の上、ご提出をお願いします。

＜収録締切＞
2026年1月14日（水）
※収録の候補日は別途ご案内いたします。

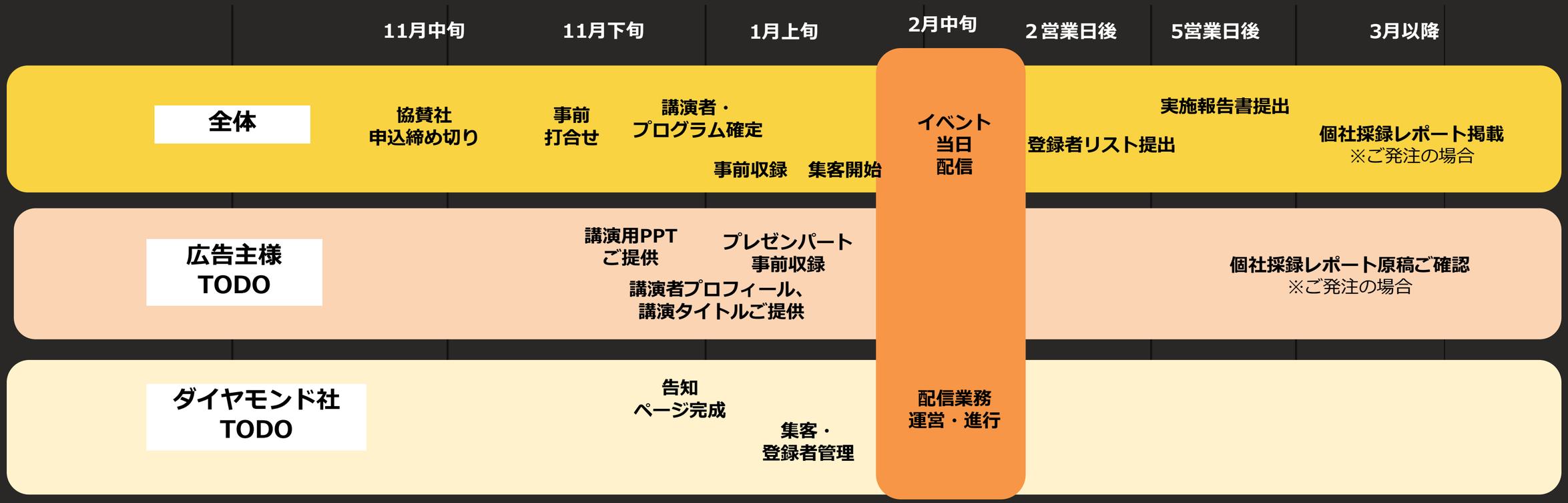
基調、特別講演概要（予定）

DIAMOND BUSINESS FORUM

※詳細は、営業担当へお問い合わせください。

スケジュール

DIAMOND BUSINESS FORUM

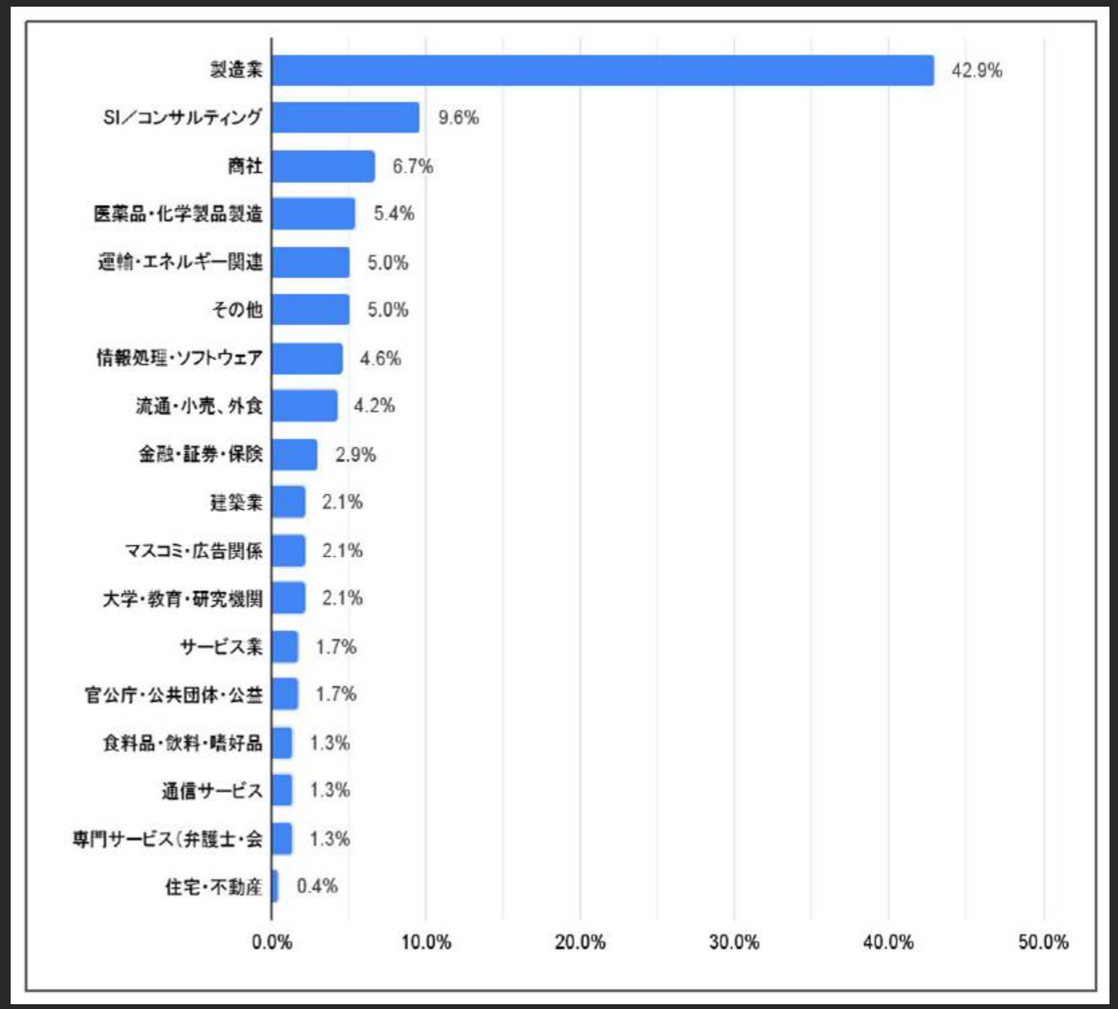


過去実績

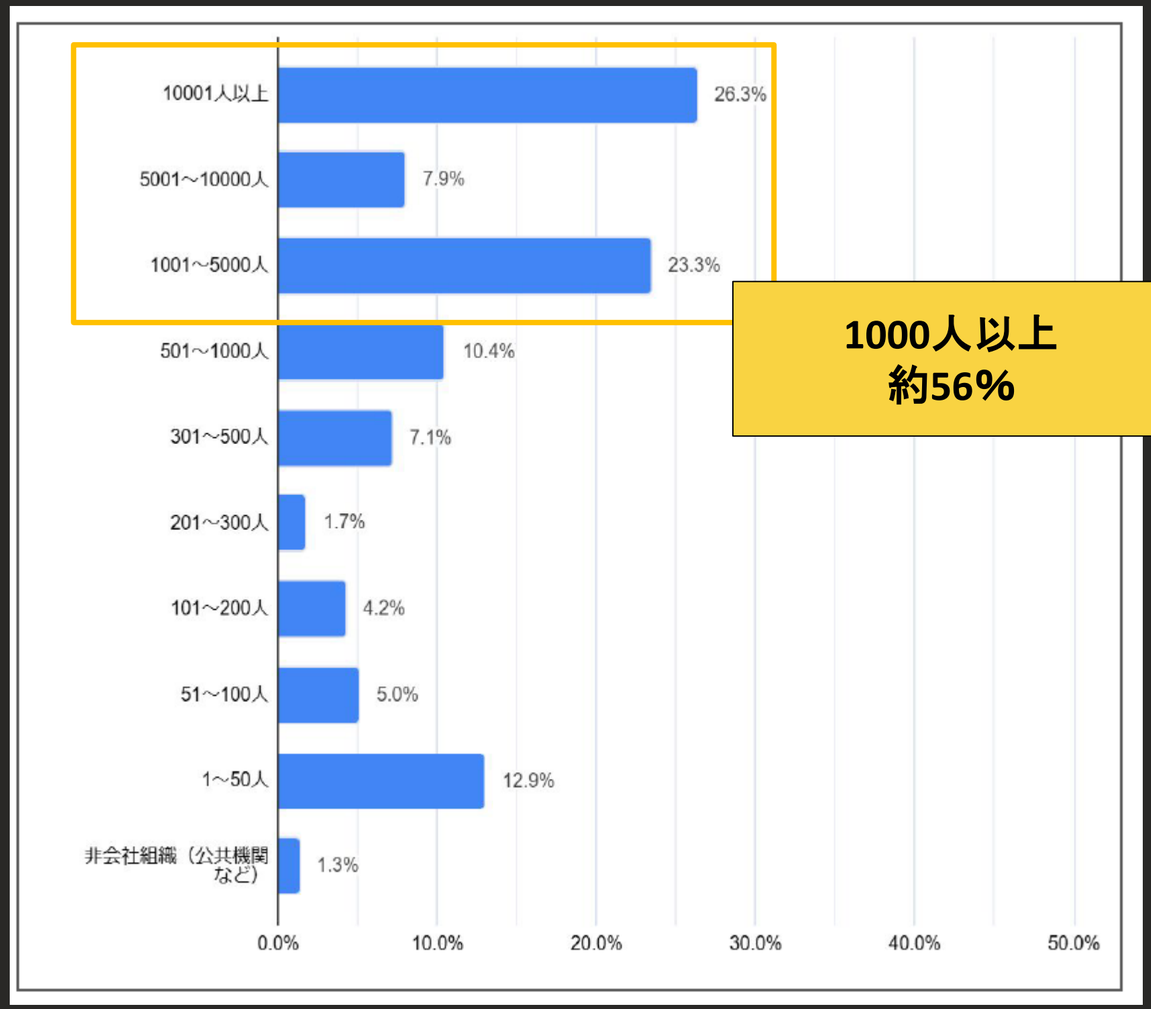
DIAMOND BUSINESS FORUM

（2024年10月開催　サプライチェーンリスクと企業経営の未来）

業種



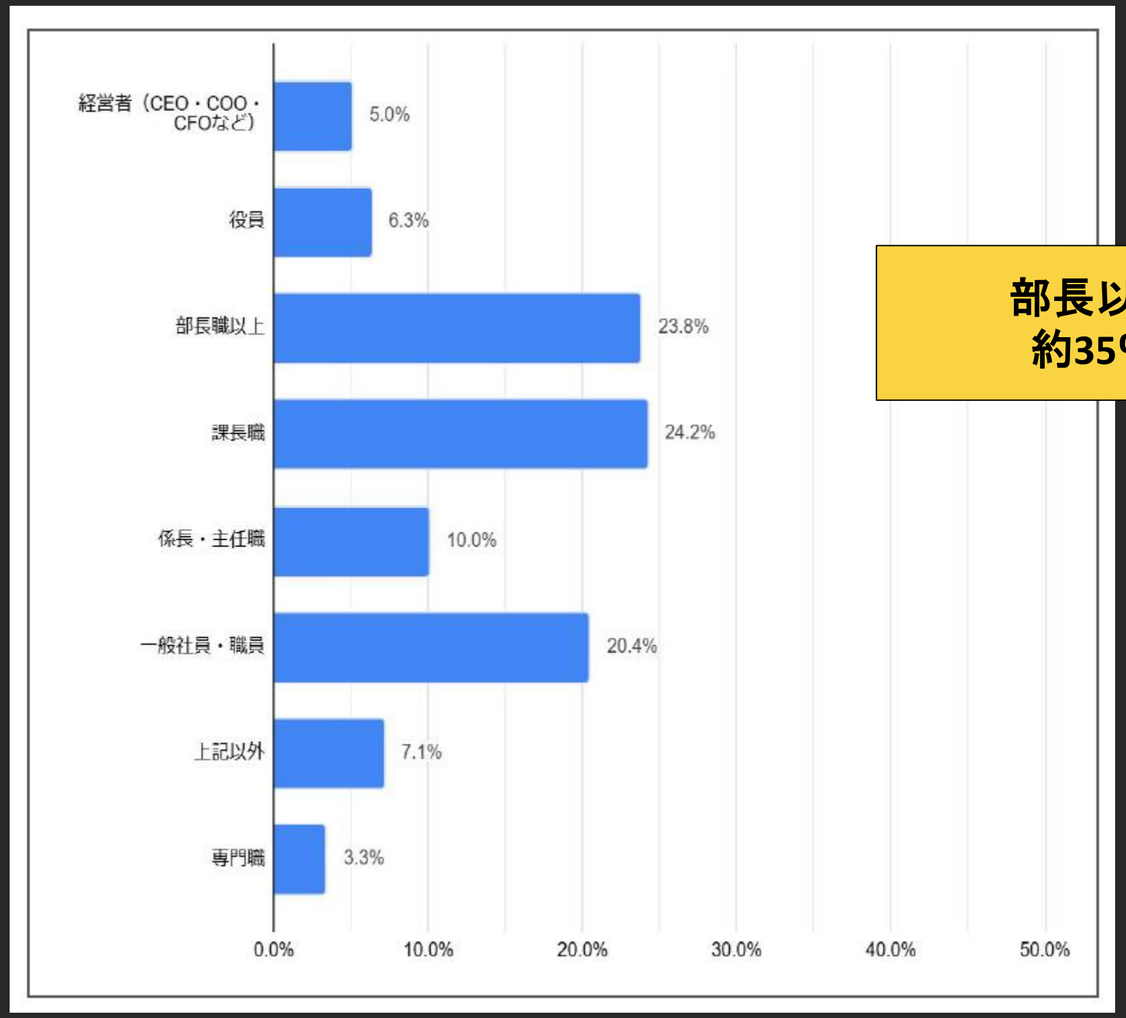
従業員数



過去実績

（2024年10月開催　サプライチェーンリスクと企業経営の未来）

役職



部長以上
約35%

過去実績

DIAMOND BUSINESS FORUM

2024年10月開催　サプライチェーンリスクと企業経営の未来

（申込者リスト：従業員数1000人以上×部長職以上）

旭化成株式会社
横河電機株式会社
日本電気株式会社
三菱重工業株式会社
日東工業株式会社
味の素株式会社
三菱ケミカルグループ株式会社
住友電気工業株式会社
株式会社IHI
株式会社 日立製作所
住友電工デバイスイノベーション株式会社
東京エレクトロン宮城株式会社
アズビル株式会社

日産自動車株式会社
三菱ケミカルグループ株式会社
パナソニック株式会社
日本航空電子工業株式会社
TDK株式会社
大日本印刷株式会社
トヨタ紡織株式会社
マツダ株式会社
株式会社ミツバ
株式会社スギノマシン

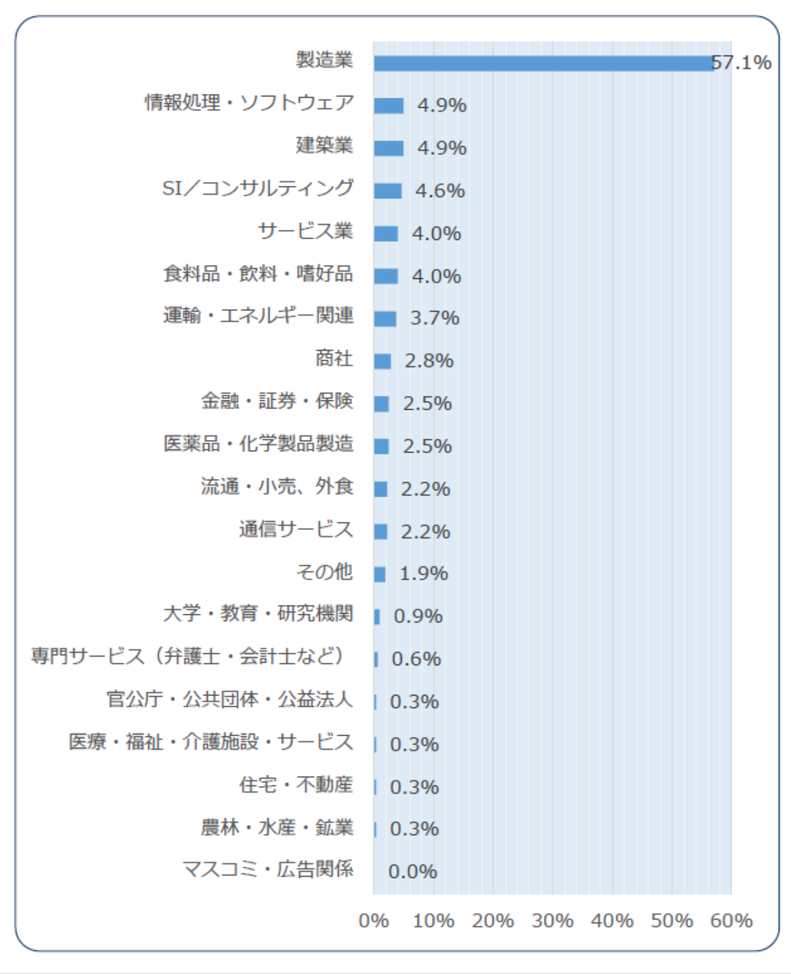
など

過去実績　(2022年11月開催DQ創刊6周年記念フォーラム)

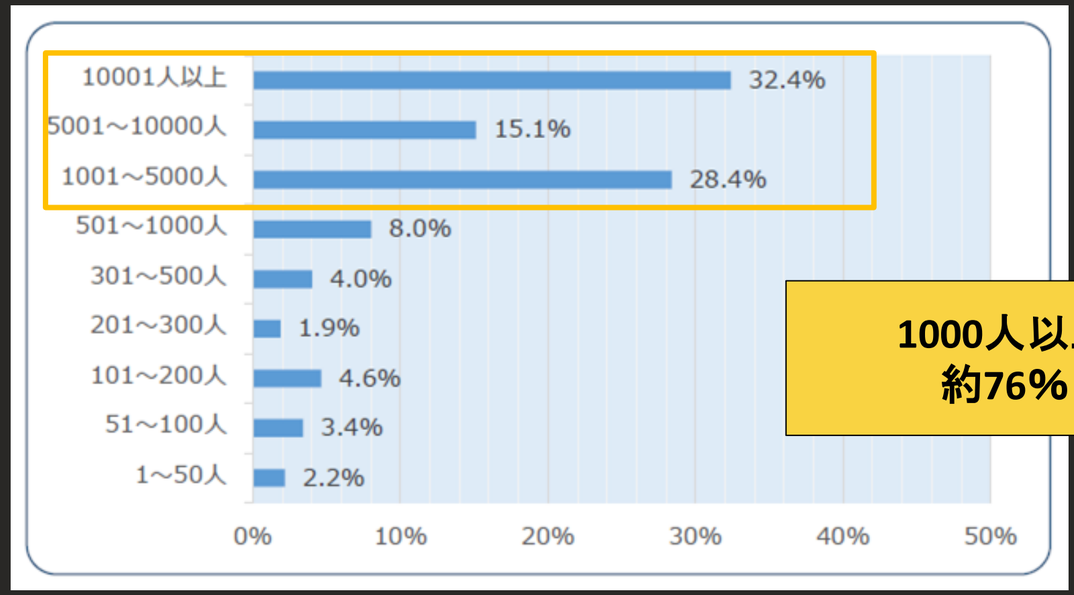
DIAMOND BUSINESS FORUM

日本製造業の針路 製造DX、メタバース、ビジネスモデル改革

業種



従業員数

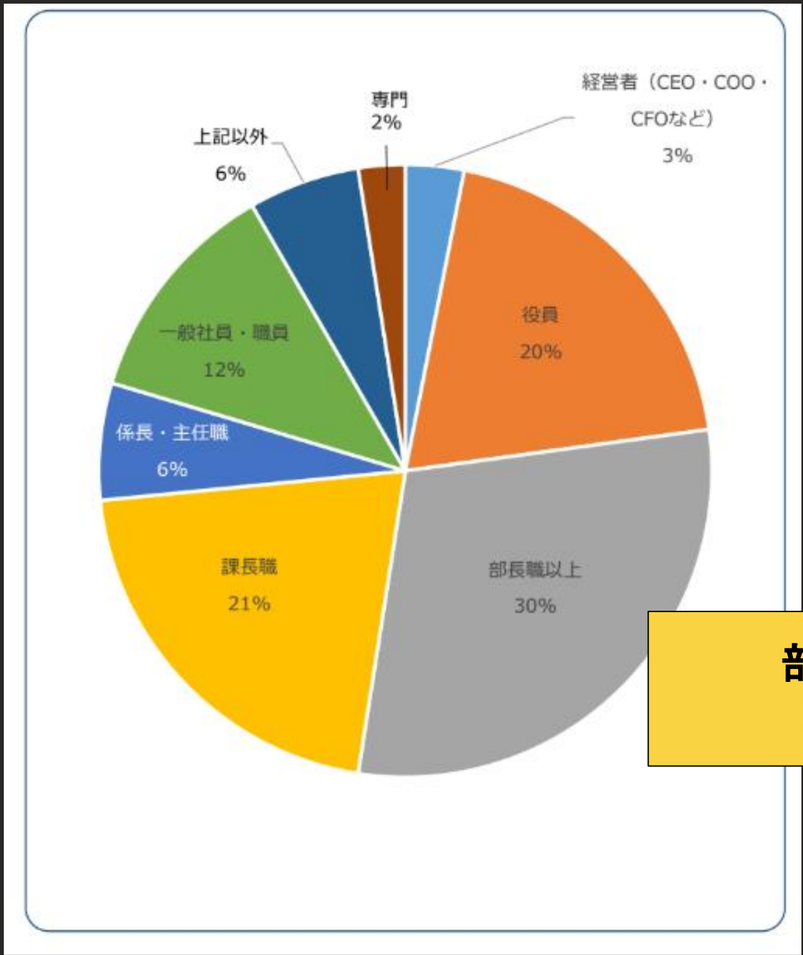


1000人以上
約76%

過去実績　(2022年11月開催DQ創刊6周年記念フォーラム)

日本製造業の針路 製造DX、メタバース、ビジネスモデル改革

役職



部長以上
約53%

過去実績　(2022年11月開催DQ創刊6周年記念フォーラム)

DIAMOND BUSINESS FORUM

日本製造業の針路 製造DX、メタバース、ビジネスモデル改革　※参加企業　一部抜粋

AGC
神戸物産
ドコモビジネスソリューションズ
フジッコ
DIC
キーエンス
凸版印刷
富士フイルムホールディングス
NOK
北川鉄工所
トヨタ自動車
藤森工業
ＮＴＴコミュニケーションズ
ギフトホールディングス
トランスコスモス
フリュー
PFU
ナブテスコ
SMBC
日興証券 キヤノン
日清オイリオグループ
堀場製作所
オージス総研
住友化学
パナソニック
インダストリー ローム
大塚商会
住友金属鉱
TDK
ラムダ キユーピー
日清製粉
本田技研工業
京セラ
日鉄ソリューションズ
みずほ銀行
TOTO
共同印刷
日東工業
三井住友
DS アセットマネジメント
TOWA
協和テクノロジィズ
日本精工
三井物産
Toyo Engineering Corp
キリンホールディングス
日本郵船
三菱ケミカルエンジニアリング
UACJ
パナソニックインダストリー
オービック
ソフトバンク
パナソニックオペレーショナルエクセレンス
オムロン
阪和興業
オルガノ
高砂熱学工業
日立製作所
花王
千代田化工建設
ファイントゥデイ資生堂
カネカ
デービー精工
フジクラ
川崎重工業
デクセリアルズ
富士通
近畿日本鉄道
日本毛織
三菱ケミカルグループ
愛知時計電機
近鉄エクスプレス
日本光電工業
三菱電機インフォメーションシステムズ
テムズ
旭化成
クボタ
明治電機工業
アサヒグループホールディングス
栗田工業
日本特殊陶業
ネットワンシステムズ
矢作建設工業
アルプスアルパイン
三和テッキ
野村證券
ユアテック
アンリツ
四国電力
パーソルホールディングス
ユニ・チャーム
出光興産
シチズン時計
ハイマックス
横河電機
岩崎通信機
新コスモス電機
ハウス食品
理研ビタミン
荏原製作所
住商メタルワン鋼管
パナソニック
リコー
大成建設

お問い合わせ先

株式会社ダイヤモンド社　メディア局

〒150-8409　東京都渋谷区神宮前6-12-17

TEL:03-5778-7220　FAX:03-5464-0783

web_ad@diamond.co.jp